令和７年４月１４日
秋田県立大曲工業高等学校
校　長　　柴　田　　修

ご挨拶

　このたびは、大曲工業高等学校のホームページにアクセスしていただき、ありがとうございます。
　本校は、昭和37年、西暦1962年、機械科、電気科、土木科、建築科の4学科で開校し、現在、機械科、電気科（2クラス電気コースと電子コース）、土木・建築科（1クラス土木コースと建築コース）の3つの小学科、4クラスの計12クラスで構成されております。
3学年114名、2学年106名、1学年は定員の140名の新入生を迎え、全校生徒数が361名で、創立64年目を迎えます。卒業生は現在12,921名を数え、県内はもとより日本各地において産業界の第一線で活躍しております。
　また、令和元年度から学校運営協議会を設置し、コミュニティ・スクールを導入しております。地域人材の活用や地域との連携活動を推進し、社会に開かれた教育課程の実現に向け、魅力ある「地域とともにある学校」づくりを目指しております。
　生徒は「学校に行きたい」、保護者は「学校に通わせて良かった」、教職員は「長く勤めたい」、地域からは「いい学校だ」と思われるような、生徒も教職員もウェルビーイングで気持ちよく過ごせる学校を目指しています。先生が幸せで楽しく授業に取り組むことを生徒は望んでいると思います。
　教職員55人の考え、思いを大切にして、知恵や意見を出し合い、お互いがリスペクト・尊敬し、支え合い、教え合い、学び合いを大切にして、学校運営を進めていきたいと思います。
　ホームページを通して、現在の本校教育活動をご紹介しますので、定期的にご覧いただければ幸いです。
　これからも保護者、同窓生、地域の皆様の御協力を得ながら、地域社会や産業界に貢献できる人材の育成を目指してまいります。御支援をお願い申し上げます。